

## 2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 赤穂市立有年小学校 ] 担当教諭名 [ 木村 将揮 ] ( 5年1組 8名 )

相手国・地域 [ フランス ]

海外学校名 [ Groupe Scolaire Carlepont ] 担当教諭名 [ Jean-Marie Lelong ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	世界とつながろう	20
	図画工作	壁画を描こう	8
	外国語	英語で日本や自分のことを紹介しよう	8

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	自然と人間を守り、平和で幸せに暮らす
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	地球温暖化などの環境問題はこれからの未来を生きる子供たちにとって解決しなければならない大きな課題である。普段の自分の生活を見直し、今ある豊かな自然と人間との共生を図り、世界中のすべての人々が平和で幸せに暮らしていけるように考え、自分ができることから取り組んでいく。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Skype を用いてテレビ通話を行うことで直接相手の反応や表情を確認しながら会話ができ、実感をもって国際交流に取り組むことができた。</li> <li>• 調べ学習や交流を通して、日本だけではなく、フランスの文化についても詳しく知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 多くの学習カリキュラムや学校行事等があるため、アートマイルのための活動時間を確保することが難しかった。</li> <li>• 時差があるため、テレビ通話の開始時刻が放課後になり、下校が遅くなっていた。また、音声聞き取りにくく、話している内容が伝わりにくかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 交流を通して、今まで知らなかったフランスの様子が分かり、フランスを身近に感じることができた。</li> <li>• 英語力を身につければフランスや他の国の人々とコミュニケーションが取れることを実感し、外国語の授業などを通して、さらに英語力を身につけたいと思うようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フランスと日本の共通点や相違点を考えることにより、フランスの文化や歴史について理解を深めることができた。</li> <li>• 小学生でも英語を話す準備と練習を十分に行えば本番でも堂々と話せることが分かり、外国語教育の重要性を改めて感じる事ができた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Skype で互いの自己紹介をする。</li> <li>•学校の様子を紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Skype を使ってリアルタイムで交流できたことに喜びを感じていた。</li> <li>•今後の活動に意欲をもつことができた。</li> </ul>	総合4 外国語3
共有 テーマ学習	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>•日本や自分たちの地域の文化、環境などを調べる。</li> <li>•学校の様子を紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•インターネットや本を使ってテーマ学習を行い、新しい発見を得ることができた。</li> </ul>	総合7
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>•テーマ学習の中から伝えたいメッセージを話し合う。</li> <li>•絵のテーマを考え、デザインを話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•社会の内容と関連づけながら環境問題について考えていた。</li> <li>•テーマ学習をもとに、伝えたい内容を整理することができた。</li> </ul>	総合4
創造 壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>•下書きを作成し、絵の具でキャンバスに絵を描く。</li> <li>•完成した絵や描いた内容をフランスに報告する。</li> <li>•フランスからの質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•日本や自分たちの地域について絵で伝えようと、一つ一つ丁寧に描き、仕上げることができた。</li> <li>•完成した絵を分かりやすく伝えるために、発表に工夫を加えていた。</li> </ul>	総合2 図工8 外国語3
評価 振り返り 自己評価	1月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>•フランスに絵を送る。</li> <li>•フランスの絵の完成報告を聞く。</li> <li>•フランスに質問をする。</li> <li>•届いた絵を学校で確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•完成した絵を Skype で確認し、無事完成したことに大きな喜びを味わうことができた。フランスについて興味をもち、訪問したいと思いをもちた。</li> </ul>	総合3 外国語2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つけたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	自分たちの国や地域について詳しく調べるため、自発的に学習していくことができた。
異文化を理解する力	4	調べ学習やフランスへの質問を通して、両国の文化や学校の様子などの共通点や相違点について知ることができた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	英語での説明に加え、イラストや写真を活用して紹介しようとするなど、説明に必要な準備物を自分たちで考え、工夫することができた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	相手の反応が直接伝わり、楽しみながらコミュニケーションを取ることができた。英語を正しく伝えるために何度も練習を繰り返すことができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	児童だけでは難しい部分があり、教師側から見る視点を示す必要があると感じた。
主体的に考え行動する力	5	一人一人が主体的に意見やアイデアを出し合い、デザインを考えてキャンバスに描いたり、調べ学習を行うことができた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	Skype での交流を通して、相手校の友達と仲良くなってよりよい作品を作ることができるように心がけて取り組もうとしていた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	自己紹介や壁画作成など様々な形で日本の様子や自分たちの思いを伝えられるように伝え方の工夫をしていた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	定期的に活動の振り返りを行うことで、学習のまとめと自分の頑張りを確認することができ、達成感を味わうことができた。